

PTO/SB/21 (02-04)

Approved for use through 07/31/2006. OMB 0651-0031
U.S. Patent and Trademark Office; U.S. DEPARTMENT OF COMMERCE

Under the Paperwork Reduction Act of 1995, no persons are required to respond to a collection of information unless it displays a valid OMB control number.

**TRANSMITTAL
FORM**

(to be used for all correspondence after initial filing)

TRADEMARK OFFICE	Application Number	10/614,130
	Filing Date	July 8, 2003
	First Named Inventor	Kiyoshi Takezawa
	Art Unit	3636
	Examiner Name	Not Yet Assigned
Total Number of Pages in This Submission	Attorney Docket Number	046449.0002

ENCLOSURES (Check all that apply)

<input type="checkbox"/> Fee Transmittal Form <input type="checkbox"/> Fee Attached <input type="checkbox"/> Amendment/Reply <input type="checkbox"/> After Final <input type="checkbox"/> Affidavits/declaration(s) <input type="checkbox"/> Extension of Time Request <input type="checkbox"/> Express Abandonment Request <input type="checkbox"/> Information Disclosure Statement <input checked="" type="checkbox"/> Certified Copy of Priority Document(s) <input type="checkbox"/> Response to Missing Parts/ Incomplete Application <input type="checkbox"/> Response to Missing Parts under 37 CFR 1.52 or 1.53	<input type="checkbox"/> Drawing(s) <input type="checkbox"/> Licensing-related Papers <input type="checkbox"/> Petition <input type="checkbox"/> Petition to Convert to a Provisional Application <input type="checkbox"/> Power of Attorney, Revocation Change of Correspondence Address <input type="checkbox"/> Terminal Disclaimer <input type="checkbox"/> Request for Refund <input type="checkbox"/> CD, Number of CD(s) _____	<input type="checkbox"/> After Allowance communication to Technology Center (TC) <input type="checkbox"/> Appeal Communication to Board of Appeals and Interferences <input type="checkbox"/> Appeal Communication to TC (Appeal Notice, Brief, Reply Brief) <input type="checkbox"/> Proprietary Information <input type="checkbox"/> Status Letter <input type="checkbox"/> Other Enclosure(s) (please Identify below):
Remarks		

SIGNATURE OF APPLICANT, ATTORNEY, OR AGENT

Firm or Individual name	Jean C. Edwards, Esq., Reg. No. 41,728 Dickinson Wright, PLLC 1901 L St., NW, Suite 800, WDC 20036
Signature	<i>Jean C. Edwards</i>
Date	March 19, 2004

CERTIFICATE OF TRANSMISSION/MAILING

I hereby certify that this correspondence is being facsimile transmitted to the USPTO or deposited with the United States Postal Service with sufficient postage as first class mail in an envelope addressed to: Commissioner for Patents, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450 on the date shown below.

Typed or printed name			
Signature		Date	

This collection of information is required by 37 CFR 1.5. The information is required to obtain or retain a benefit by the public which is to file (and by the USPTO to process) an application. Confidentiality is governed by 35 U.S.C. 122 and 37 CFR 1.14. This collection is estimated to 2 hours to complete, including gathering, preparing, and submitting the completed application form to the USPTO. Time will vary depending upon the individual case. Any comments on the amount of time you require to complete this form and/or suggestions for reducing this burden, should be sent to the Chief Information Officer, U.S. Patent and Trademark Office, U.S. Department of Commerce, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450. DO NOT SEND FEES OR COMPLETED FORMS TO THIS ADDRESS. SEND TO: **Commissioner for Patents, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450.**

If you need assistance in completing the form, call 1-800-PTO-9199 and select option 2.

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of

Kiyoshi TAKEZAWA, et al

Application No.: 10/614,130

Filed: July 8, 2003

Confirmation No.: 2400

For: SEAT



Group Art Unit: 3636

Examiner: Not Yet Assigned

Atty Dkt No: 046449.0002

Customer No.: 35161

SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIORITY DOCUMENT

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Enclosed for filing in the above-identified matter is the certified copy of the corresponding Priority Document, Japanese Patent Application No. 2002-199132, filed July 8, 2002. Applicants claim the benefit of the filing date thereof. No fee is believed to be required. Please charge any fee deficiency to Deposit Account No. 19-3140.

Respectfully submitted,

Jean C. Edwards
Jean C. Edwards
Registration No. 41,728

DICKINSON WRIGHT PLLC
1901 L St., N.W.
Suite 800
Washington, D.C. 20036
Telephone: 202/659-6946
Facsimile: 202/659-1559

Date: March 19, 2004
DC 46449-2 91975

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 2 年 7 月 8 日
Date of Application:

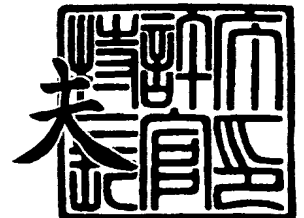
出 願 番 号 特 願 2 0 0 2 - 1 9 9 1 3 2
Application Number:
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 2 - 1 9 9 1 3 2]

出 願 人 日 本 発 条 株 式 会 社
Applicant(s):

2 0 0 3 年 1 0 月 6 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫



【書類名】 特許願

【整理番号】 K3306H01

【あて先】 特許庁長官 及 川 耕 造 殿

【国際特許分類】 B60N 2/58

【発明者】

【住所又は居所】 群馬県新田郡尾島町大字小角田 5 番地 日本発条株式会社
社 群馬工場内

【氏名】 竹 沢 清

【発明者】

【住所又は居所】 群馬県新田郡尾島町大字小角田 5 番地 日本発条株式会社
社 群馬工場内

【氏名】 山 口 巳 喜 男

【特許出願人】

【識別番号】 000004640

【氏名又は名称】 日本発条株式会社

【代理人】

【識別番号】 110000051

【氏名又は名称】 特許業務法人共生国際特許事務所

【代表者】 瀬 谷 徹

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 145437

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書
【発明の名称】 自動車用シート
【特許請求の範囲】

【請求項 1】 境界部吊り込み溝を介してメイン部の両側にサイド部が連設されるとともに、境界部吊り込み溝と交叉するメイン部吊り込み溝がメイン部に形成されたパッドアセンブリと、

前記境界部吊り込み溝に吊り込まれる境界部吊り込み袋及びメイン部吊り込み溝内に吊り込まれるメイン部吊り込み袋が設けられ、前記パッドアセンブリの表面を覆うカバーアセンブリと、

前記境界部吊り込み溝の底部に沿って埋設された境界部インサートワイヤと、
前記境界部吊り込み袋内に挿通され、境界部インサートワイヤに固定される境界部エンドワイヤと、

前記メイン部吊り込み袋内に挿通されるとともに、両端部が屈曲されており、屈曲された両端部が前記境界部エンドワイヤに連結された状態でメイン部吊り込み溝内に押込まれるメイン部エンドワイヤとを備えていることを特徴とする自動車用シート。

【請求項 2】 前記境界部吊り込み袋内に挿通される境界部エンドワイヤのそれぞれが、単一のワイヤであることを特徴とする請求項 1 に記載の自動車用シート。

【請求項 3】 前記メイン部エンドワイヤは、両端部の屈曲によって発生する曲げ反力により、メイン部吊り込み袋をメイン部吊り込み溝に吊り込むことを特徴とする請求項 1 に記載の自動車用シート。

【請求項 4】 前記メイン部エンドワイヤは、弾性材料から構成されていることを特徴とする請求項 1 又は 3 に記載の自動車用シート。

【請求項 5】 交叉する方向にパッドアセンブリに設けた複数の吊り込み溝に対し、カバーアセンブリの対応する吊り込み袋が吊り込まれてカバーアセンブリがパッドアセンブリの表面を覆う構造であって、

少なくとも一つの吊り込み溝を除く他の吊り込み溝の底部にインサートワイヤが埋設される一方、全ての吊り込み袋にエンドワイヤが挿通されており、

前記一つの吊り込み溝に吊り込まれる吊り込み袋のエンドワイヤの両端部が屈曲された状態で他の吊り込み溝に吊り込まれる吊り込み袋のエンドワイヤに連結され、この連結状態で当該エンドワイヤが押込まれることにより吊り込み袋が吊り込まれることを特徴とする自動車用シート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、シートがカバーアセンブリによって覆われている自動車用シートに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来の自動車のフロントシートなどの自動車用シートは、中間部のメイン部の両側からサイド部が幾分高い土手状となっており、カバーリングは、図5及び6に示すような吊り込みワイヤ仕様が主流となっている。この場合、サイド部11a及びメイン部11bが境界部で縫合されたカバーアセンブリ11をパッドアセンブリ12の上に被せて自動車用シートが形成される。

この自動車用シートにおいては、土手状のサイド部がメイン部よりも高くなっていることから、カバーアセンブリ11のサイド部11aとメイン部11bとの境界部（凹部形状）及びメイン部11bの中間部を固定しないと、境界部及び中間部のカバーアセンブリ11がパッドアセンブリ12から浮いて、外観が良くない不具合が生じるため下記のような構造となっている。

【0003】

すなわち、図5は従来の自動車用シートのカバーリング工法を説明するため、シートの上（表側）から見た斜視図であり、図6はエンドワイヤの配置をシートの上（表側）から見た斜視図である。

パッドアセンブリ12における両サイド部12aとメイン部12bとの境界部及びメイン部12bの中間部には、カバーアセンブリ11を吊り込むための境界部吊り込み溝12c、12cが前後方向に向いて形成されるとともに、境界部吊り込み溝12c、12cと交叉方向のメイン部吊り込み溝12dが形成されてい

る。

これらの吊り込み溝 12 c、12 c 及び 12 d の底部には、各 1 本の境界部インサートワイヤ 16、16 及び 1 本のメイン部インサートワイヤ 17 が埋設されている。

【0004】

一方、カバーアセンブリ 11 の裏面には、共に筒状となっている境界部吊り込み袋 11 c、11 c 及びメイン部吊り込み袋 11 d が縫着されている。

境界部吊り込み袋 11 c、11 c はパッドアセンブリ 12 の境界部吊り込み溝 12 c、12 c に吊り込まれ、メイン部吊り込み袋 11 d はパッドアセンブリ 12 のメイン部吊り込み溝 12 d に吊り込まれるものである。

【0005】

境界部吊り込み袋 11 c、11 c はカバーアセンブリ 11 における両サイド部 11 a とメイン部 11 b との境界部に位置するように左右一対となって縫合されており、左右のそれぞれの境界部吊り込み袋 11 c、11 c は、いずれもシートの前後方向に沿って 2 つに分離されている。

この分離状態の左右の境界部吊り込み袋 11 c、11 c には、境界部インサートワイヤ 16、16 に対応する図 6 に示す境界部エンドワイヤ 14、15 がそれぞれ挿通される。

これに対し、メイン部吊り込み袋 11 d には、メイン部インサートワイヤ 17 に対応する図 6 に示すメイン部エンドワイヤ 13 が挿通される。

【0006】

自動車用シートの組付けは、カバーアセンブリ 11 をパッドアセンブリ 12 の表面上に被せた後、両サイドの境界部エンドワイヤ 14、15 が挿通した境界部吊り込み袋 11 c、11 c をパッドアセンブリ 12 の境界部吊り込み溝 12 c、12 c に吊り込むとともに、メイン部エンドワイヤ 13 が挿通したメイン部吊り込み袋 11 d をパッドアセンブリ 12 のメイン部吊り込み溝 12 d に吊り込む。そして、両サイドの境界部エンドワイヤ 14、15 をパッドアセンブリ 12 の境界部インサートワイヤ 16、16 に固定するとともに、メイン部エンドワイヤ 13 をパッドアセンブリ 12 のメイン部インサートワイヤ 17 に固定する。

これらの固定は、図5に矢印で示すように、Cリング等のホグリング18を前記エンドワイヤ13、14、15と対応する前記インサートワイヤ17、16、16とに引掛けることにより行う。このホグリング18を用いる場合においては、カバーアセンブリ11の浮き上がりを防止する必要性からエンドワイヤ13、14、15及びインサートワイヤ17、16、16の長さ方向の複数箇所を固定しており、図5においては、境界部インサートワイヤ16、16のそれぞれに対して4箇所、メイン部インサートワイヤ17に対して2箇所の合計10箇所を固定している。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】

このような従来の技術には、下記の問題点があった。

シートのメイン部とサイド部の境界部（凹部形状）のカバーアセンブリがパットアセンブリから浮き上がるのを防止するため、上述したような複雑な構成が必要であった。

最近、シートの外観を向上させるため、土手部が高くカバー吊り込み溝部を深くする（深吊り込み）とともに吊り込み溝幅を小さくする傾向にあり、前記ホグリング用ツールのホグリングガンによる吊り込み・固定の作業性がますます悪くなっている。

このように、吊り込み用の複雑な構成部品点数が多いことによるコスト及び重量アップと、前記吊り込み作業工数の多さが問題となっている。

【0008】

これらの問題点を解決すべく、本発明の目的は、簡易な機構で吊り込み用の構成部品点数及び吊り込み作業工数を削減し、シートのカバーアセンブリがパットアセンブリの形状に沿って密着してカバーリングされ、外観の良い自動車用シートを提供することにある。

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明は、前記問題を解決するために、境界部吊り込み溝を介してメイン部の両側にサイド部が連設されるとともに、境界部吊り込み溝と交叉するメイン部吊

り込み溝がメイン部に形成されたパッドアセンブリと、前記境界部吊り込み溝に吊り込まれる境界部吊り込み袋及びメイン部吊り込み溝内に吊り込まれるメイン部吊り込み袋が設けられ、前記パッドアセンブリの表面を覆うカバーアセンブリと、前記境界部吊り込み溝の底部に沿って埋設された境界部インサートワイヤと、前記境界部吊り込み袋内に挿通され、境界部インサートワイヤに固定される境界部エンドワイヤと、前記メイン部吊り込み袋内に挿通されるとともに、両端部が屈曲されており、屈曲された両端部が前記境界部エンドワイヤに連結された状態でメイン部吊り込み溝内に押込まれるメイン部エンドワイヤとを備えていることを特徴としている。

また、前記境界部吊り込み袋内に挿通される境界部エンドワイヤのそれぞれが、単一のワイヤであることを特徴としている。

【0010】

また、前記メイン部エンドワイヤは、両端部の屈曲によって発生する曲げ反力により、メイン部吊り込み袋をメイン部吊り込み溝に吊り込むことを特徴としている。

さらに、前記メイン部エンドワイヤは、弾性材料から構成されていることを特徴としている。

【0011】

さらに、交叉する方向にパッドアセンブリに設けた複数の吊り込み溝に対し、カバーアセンブリの対応する吊り込み袋が吊り込まれてカバーアセンブリがパッドアセンブリの表面を覆う構造であって、少なくとも一つの吊り込み溝を除く他の吊り込み溝の底部にインサートワイヤが埋設される一方、全ての吊り込み袋にエンドワイヤが挿通されており、前記一つの吊り込み溝に吊り込まれる吊り込み袋のエンドワイヤの両端部が屈曲された状態で他の吊り込み溝に吊り込まれる吊り込み袋のエンドワイヤに連結され、この連結状態で当該エンドワイヤが押込まれることにより吊り込み袋が吊り込まれることを特徴としている。

【0012】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の好ましい一実施の形態について、添付図面を参照し詳細に説明

する。

図1は、本発明に係る一実施の形態による自動車用シートのカバーアセンブリの裏面の斜視図で、図2は、図1のA部の拡大図である。

図3は、本発明の自動車用シートのカバーリング工法を説明するためのシートの上方（表側）から見た斜視図であり、図4は、本発明の自動車用シートのエンドワイヤの配置をシートの上方（表側）から見た斜視図である。

【0013】

図1～4に図示した本発明の一実施の形態による自動車用シートは、シートのメイン部のメイン部吊り込み溝部の構成を除き、前記従来のシートとほぼ同様な吊り込みワイヤ仕様によるカバーリング工法により構成されている。すなわち、両サイドの幾分高い土手状となっているサイド部とその中間部のメイン部とからなる自動車用シートは、サイド部1b及びメイン部1aが境界部で縫合されたカバーアセンブリ1をパッドアセンブリ2の表面上に被せた構造となっている。

【0014】

パッドアセンブリ2における両サイド部2aとメイン部2bとの境界部及びメイン部2bの中間部には、それぞれカバーアセンブリ1を吊り込むための境界部吊り込み溝2c、2cが前後方向に向いて形成されるとともに、境界部吊り込み溝2c、2cと交叉方向のメイン部吊り込み溝2dが形成されている。

両サイドの境界部吊り込み溝2c、2cの底部には、各1本の境界部インサートワイヤ6、6が埋設されている。

【0015】

一方、カバーアセンブリ1の裏面には、共に筒状となっている境界部吊り込み袋1c、1c及びメイン部吊り込み袋1dが縫着されている。

境界部吊り込み袋1c、1cはパッドアセンブリ2の境界部吊り込み溝2c、2cに吊り込まれ、メイン部吊り込み袋1dはパッドアセンブリ2のメイン部吊り込み溝2dに吊り込まれる。

境界部吊り込み袋1c、1cは、カバーアセンブリ1における両サイド部1aとメイン部1bとの境界部に位置するように左右一対となって縫合されている。左右のそれぞれの境界部吊り込み袋1c、1cは、いずれもシートの前後方向の

メイン部に対応した部分が切断されることにより切断部 1 c x が設けられている。

【0016】

この切断状態の左右の境界部吊り込み袋 1 c、1 c には、境界部インサートワイヤ 6、6 に対応する図 1 乃至 4 に示す境界部エンドワイヤ 4、4 がそれぞれ挿通される。それぞれの境界部エンドワイヤ 4、4 は、単一のワイヤが使用されるものである。

これに対し、メイン部吊り込み袋 1 d には、メイン部吊り込み溝 2 d に対応する図 1 乃至 4 に示すメイン部エンドワイヤ 3 が挿通される。

【0017】

メイン部エンドワイヤ 3 は、直線状の本体部 3 c と、屈曲部 3 b を介して本体部 3 c の両端に連設されたフック形状の連結部 3 a とによって構成されている。このメイン部エンドワイヤ 3 は、境界部エンドワイヤ 4、4 と交叉するように配置されるものであり、両端の連結部 3 a が境界部エンドワイヤ 4、4 に引掛けられることによりメイン部エンドワイヤ 3 は境界部エンドワイヤ 4、4 と連結された状態になる。

屈曲部 3 b においては、本体部 3 c がパットアセンブリ 2 のメイン部吊り込み溝 2 d の底部側に位置するように、両端部がカバーアセンブリ 1 のメイン部 1 a の裏面方向に向かって適宜の角度で屈曲されている。

これは、次のような機能・効果を有する本発明の最も重要なポイントとなるものである。

【0018】

すなわち、従来のような前記メイン部インサートワイヤに固定しなくとも、連結部 3 a により両端が規制された状態でメイン部エンドワイヤ 3 をメイン部吊り込み溝 2 d 内に押込むのみで、屈曲部 3 b に発生する曲げ反力により、メイン部吊り込み袋 1 d をメイン部吊り込み溝 2 d の底部側に密着するように押圧して吊り込むことができる。

これにより、シートの外観を向上させるため、カバー吊り込み溝部の幅を小さくしてシートの外観を向上させるとともに、カバー吊り込み溝部を深くすること

によって、作業性が悪くなるホグリングによる固定作業を極力減らすことができる。

この曲げ反力を有効に活用するため、メイン部エンドワイヤ3は、前記吊り込み時に永久変形しないような十分な剛性を有するばね材などの弾性材料から構成されることが望ましい。

【0019】

境界部吊り込み袋1cの切断部1cxは、図1及び2に示すように、境界部エンドワイヤ4のメイン部のメイン部エンドワイヤ3との連結部3aが露出するように配置されており、これにより外部から境界部エンドワイヤ4とメイン部エンドワイヤ3との連結が容易にできるようになっている。

【0020】

本発明の自動車用シートの組付けは、カバーアセンブリ1をパッドアセンブリ2の表面上に被せた後、両サイドの境界部エンドワイヤ4、4が挿通した境界部吊り込み袋1c、1cをパッドアセンブリ2の境界部吊り込み溝2c、2cに吊り込むとともに、メイン部エンドワイヤ3が挿通したメイン部吊り込み袋1dをパッドアセンブリ2のメイン部吊り込み溝2dに吊り込む。そして、両サイドの境界部エンドワイヤ4、4をパッドアセンブリ1の境界部インサートワイヤ6、6に固定するとともに、メイン部エンドワイヤ3をパッドアセンブリ2のメイン部吊り込み溝2dに押し込む。

境界部エンドワイヤ4、4と境界部インサートワイヤ6、6との固定は、図3に矢印で示すように、Cリング等のホグリング8を境界部エンドワイヤ4、4と対応する境界部インサートワイヤ6、6とに引掛けることにより行う。このホグリング8を用いる場合においては、カバーアセンブリ1の浮き上がりを防止する必要性から境界部エンドワイヤ4、4及び境界部インサートワイヤ6、6の長さ方向の複数箇所を固定しており、図3においては、境界部インサートワイヤ6、6のそれぞれに対して4箇所の合計8箇所を固定している。

【0021】

すなわち、この実施の形態におけるカバーアセンブリ1の境界部の吊り込みは、両サイドの境界部エンドワイヤがそれぞれ2本ずつに分割されメイン部エンド

ワイヤとも連結されていない従来の構造に対し、境界部エンドワイヤ 4、4 は単一の 1 本ずつになって連続しているとともにメイン部エンドワイヤ 3 の両端の連結部 3 a、3 a とそれぞれ連結されている。なお、ホグリング 8 により境界部エンドワイヤ 4 が境界部インサートワイヤ 6 に複数箇所固定される点は、従来と同様である。

【0022】

以上説明した実施の形態では、前記メイン部吊り込み溝部は 1 箇所の例を示したが、必要に応じてメイン部吊り込み溝部を 2 箇所又はそれ以上とすることも自在であることはいうまでもない。

【0023】

【発明の効果】

以上、詳細に説明した本発明によれば、下記のような従来にない優れた効果を奏する。

(1) カバーアセンブリ吊り込み用部品点数が、例えば、従来の工法に対してシートメイン部のメイン部吊り込み溝 1 箇所の場合、エンドワイヤが従来の 5 本から 3 本、インサートワイヤが従来の 2 本から 1 本、及びホグリングが従来の 10 点から 8 点に削減され、吊り込み作業の工数及び重量が削減されるとともにコストダウンすることができる（作業効率及び経済性の向上、軽量化）。

(2) 美観向上のための深く、狭い吊り込み溝に対しても、特に、メイン部インサートワイヤ及びそれとのホグリングによる固定を廃止し屈曲形状のメイン部エンドワイヤによる吊り込みによって吊り込み作業が容易化するとともに、ホグリング固定部の集中的な吊り込みがなく、均一な仕上がりが実現できる（作業性及び外観の向上）。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る一実施の形態のメイン部エンドワイヤ仕様による自動車用シートのカバーアセンブリの裏面斜視図である。

【図 2】

図 1 の A 部の拡大図である。

【図 3】

本発明に係る一実施の形態のメイン部エンドワイヤ仕様による自動車用シートのカバーリング工法を説明するためのシートの上方（表側）から見た斜視図である。

【図 4】

本発明に係る一実施の形態のメイン部エンドワイヤ仕様による自動車用シートのエンドワイヤの配置をシートの上方（表側）から見た斜視図である。

【図 5】

従来の吊り込みワイヤ仕様による自動車用シートのカバーリング工法を説明するためのシートの上方（表側）から見た斜視図である。

【図 6】

従来の吊り込みワイヤ仕様による自動車用シートのエンドワイヤの配置をシートの上方（表側）から見た斜視図である。

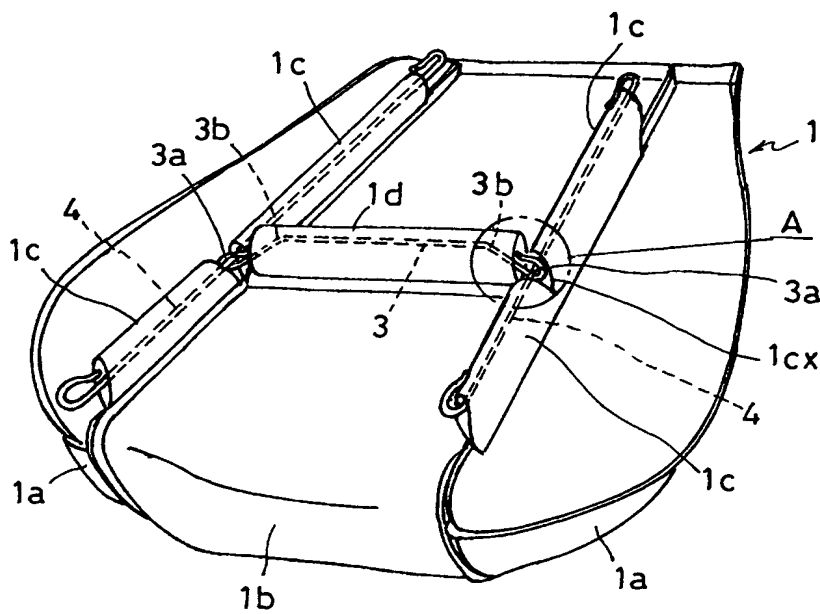
【符号の説明】

- 1、11 カバーアセンブリ
- 1a、2a、11a、12a サイド部
- 1b、2b、11b、12b メイン部
- 1c、11c 境界部吊り込み袋
- 1d、11d メイン部吊り込み袋
- 2、12 パッドアセンブリ
- 3 メイン部エンドワイヤ
- 3a 連結部
- 3b 屈曲部
- 3c 本体部
- 4、14、15 境界部エンドワイヤ
- 6、16 境界部インサートワイヤ
- 8、18 ホグリング
- 13 メイン部エンドワイヤ
- 17 メイン部インサートワイヤ

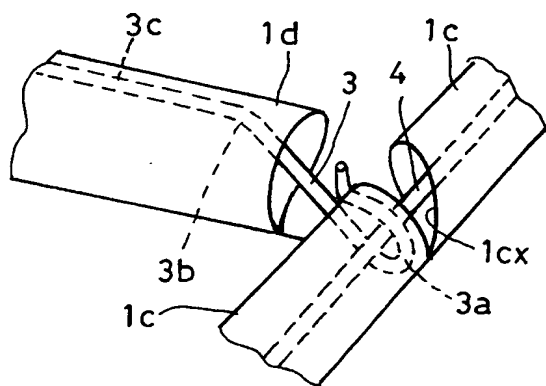
【書類名】

図面

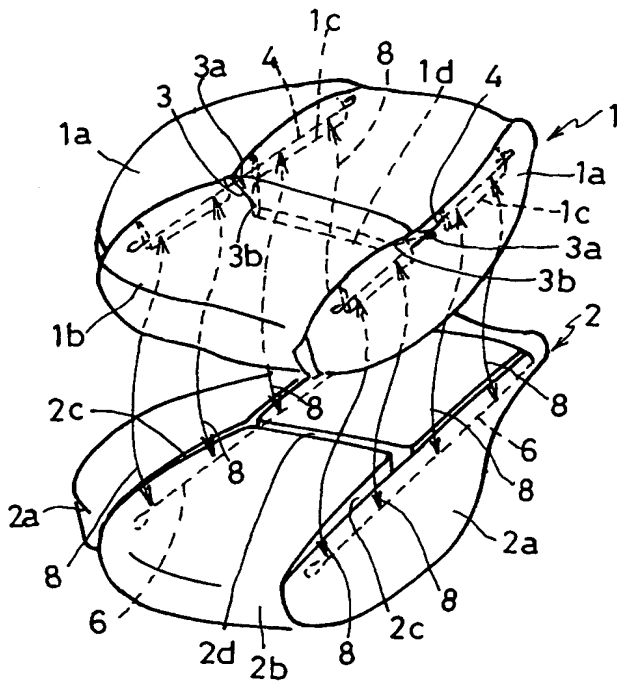
【図 1】



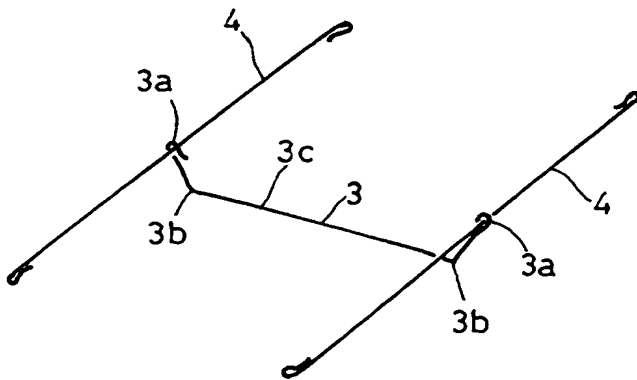
【図 2】



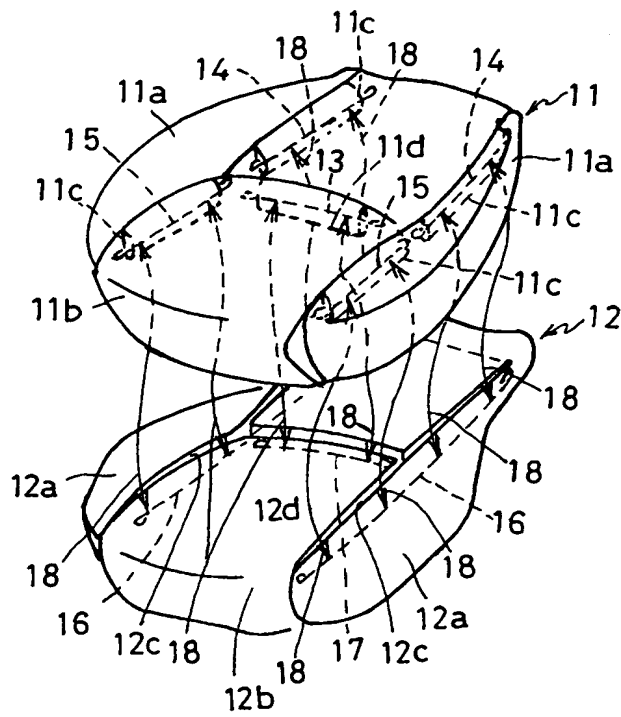
【図 3】



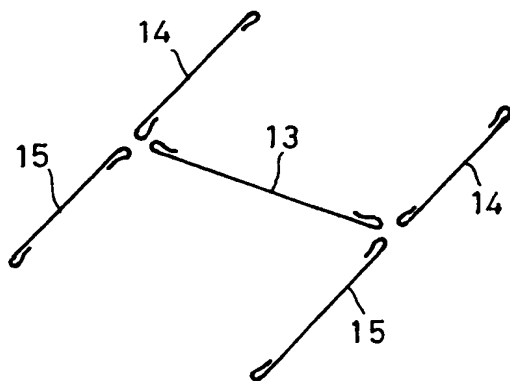
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 簡易な機構でパッドアセンブリへのカバーアセンブリ吊り込み用部品点数及び吊り込み作業工数を削減し、外観の良い自動車用シートを提供する。

【解決手段】 境界部吊り込み溝を介してメイン部の両側にサイド部が連設されるとともに、境界部吊り込み溝と交叉するメイン部吊り込み溝がメイン部に形成されたパッドアセンブリと、前記境界部吊り込み溝に吊り込まれる境界部吊り込み袋及びメイン部吊り込み溝内に吊り込まれるメイン部吊り込み袋が設けられ、前記パッドアセンブリの表面を覆うカバーアセンブリと、前記境界部吊り込み溝の底部に沿って埋設された境界部インサートワイヤと、前記境界部吊り込み袋内に挿通され、境界部インサートワイヤに固定される境界部エンドワイヤと、前記メイン部吊り込み袋内に挿通されるとともに、両端部が屈曲されており、屈曲された両端部が前記境界部エンドワイヤに連結された状態でメイン部吊り込み溝内に押込まれるメイン部エンドワイヤとを備えていることを特徴とする。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2 0 0 2 - 1 9 9 1 3 2
受付番号	5 0 2 0 0 9 9 9 1 5 4
書類名	特許願
担当官	第四担当上席 0 0 9 3
作成日	平成 1 4 年 7 月 9 日

< 認定情報・付加情報 >

【提出日】 平成14年 7月 8日

次頁無

特願 2 0 0 2 - 1 9 9 1 3 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 4 6 4 0]

1. 変更年月日

2 0 0 2 年 3 月 1 1 日

[変更理由]

名称変更

住 所

神奈川県横浜市金沢区福浦 3 丁目 1 0 番地

氏 名

日本発条株式会社